

# 令和6年度 第2回 大田区環境審議会

令和6年12月20日  
環境清掃部環境計画課

# 令和6年度第2回大田区環境審議会

## 次第

### 1 開会

### 2 議題 (仮称)第2次大田区環境基本計画素案について

論点①施策（取組の方向性）に関する意見・アイデア

論点②カギとなる指標に関する意見やアイデア

論点③ロードマップ（2030・2050）に関する意見・アイデア

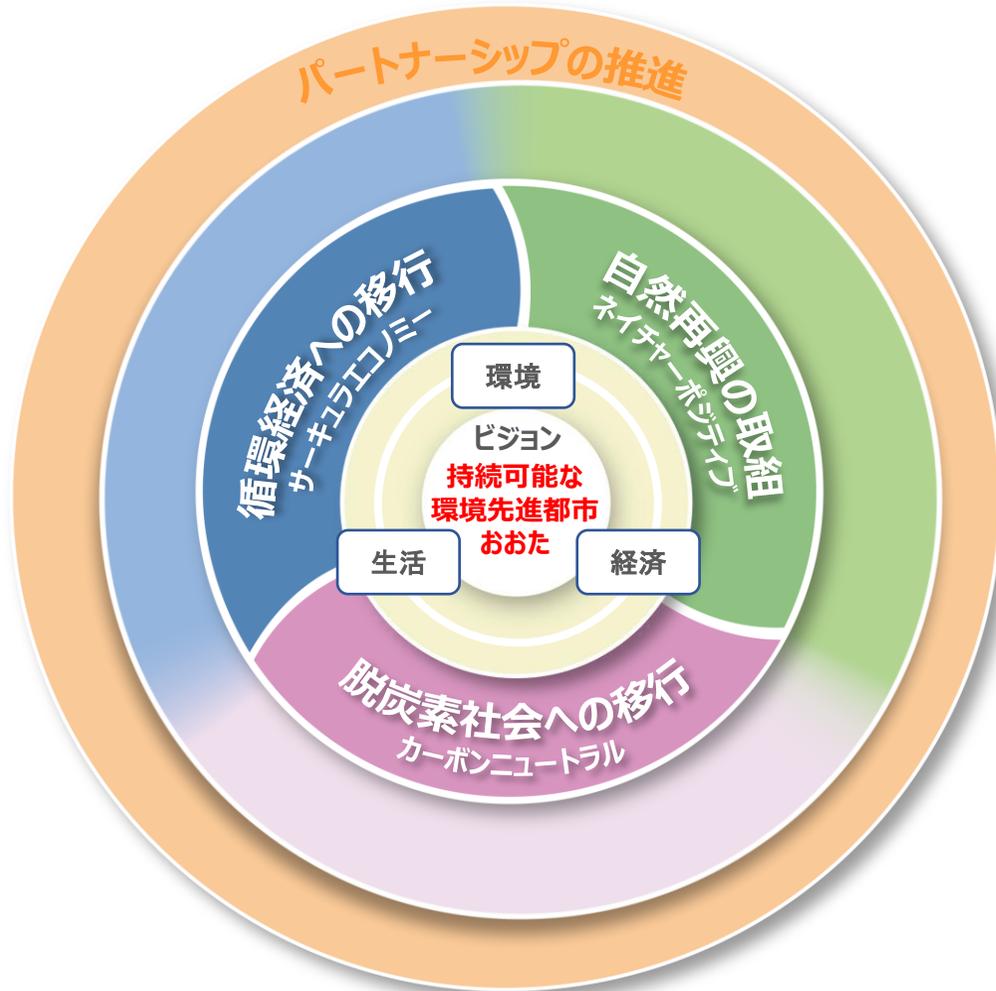
### 3 閉会

－配布資料－

本紙 令和6年度第1回大田区環境審議会  
資料1 (仮称)第2次大田区環境基本計画素案

# 1 区がめざす姿

## (1) 区がめざす環境像



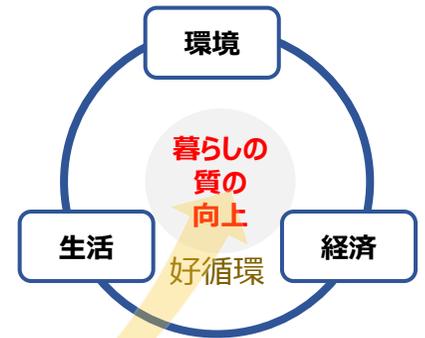
### 持続可能なまちへの移行を実現する3つの目標達成

区民・事業者・区など、あらゆる主体のパートナーシップを土台とし、

- 「脱炭素社会への移行」
- 「自然再興への取組」
- 「循環経済への移行」

の3つの目標達成を通じて、  
環境・生活・経済の好循環による

**「持続可能な環境先進都市おおた」**の実現します。



環境・生活・経済の好循環が

「暮らしの質の向上」をもたらします。

# 1 区がめざす姿

## (2) 指標設定の考え方

3つの目標ごとに「環境」、「生活」、「経済」の視点で、カギとなる指標を設定し、目標達成をめざす。

脱炭素社会への移行  
(カーボンニュートラル)

自然再興の取組  
(ネイチャーポジティブ)

循環経済への移行  
(サーキュラーエコノミー)

### 環境

区内のあらゆる営みの基盤となる  
自然環境や生活環境を快適で豊かな「状態」へ



● **カギとなる指標** ●  
区民、事業者、区がともにめざす環境のあるべき姿・ありたい姿

### 生活

区民一人ひとりが日常生活の中で  
環境に配慮することを「意識」し「行動」を実践



● **カギとなる指標** ●  
区民がめざす意識・行動

### 経済

事業者・区が経済活動の中で  
環境に配慮することを「意識」し「行動」を実践



● **カギとなる指標** ●  
事業者・区がめざす意識・行動

区民一人ひとりの日常生活、事業者の経済活動における行動がカギとなります。  
お互いに手を取り合い一緒に行動することが、未来に向けた**推進力**となります。

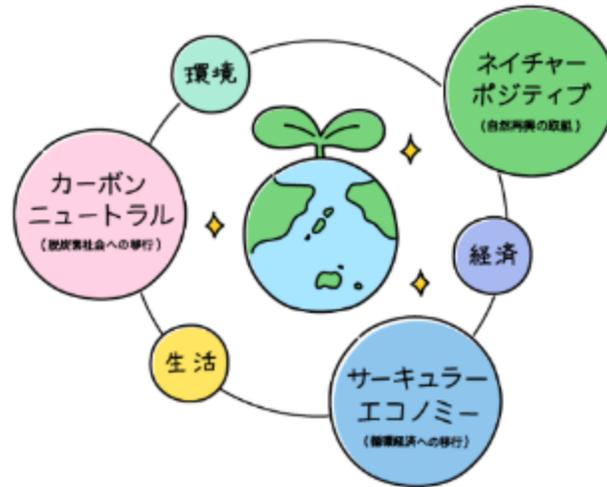
# 1 区がめざす姿

## 計画概要のホワイトボードアニメーション動画を制作

一部を抜粋してご紹介します。

※本動画は、パブコメや区民・事業者への普及啓発に活用します。

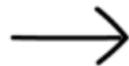
### 実現に向けて



### 日常生活



区民・自治会・町会



### 経済活動



事業者・団体・区役所

## 2 目標達成のための取組

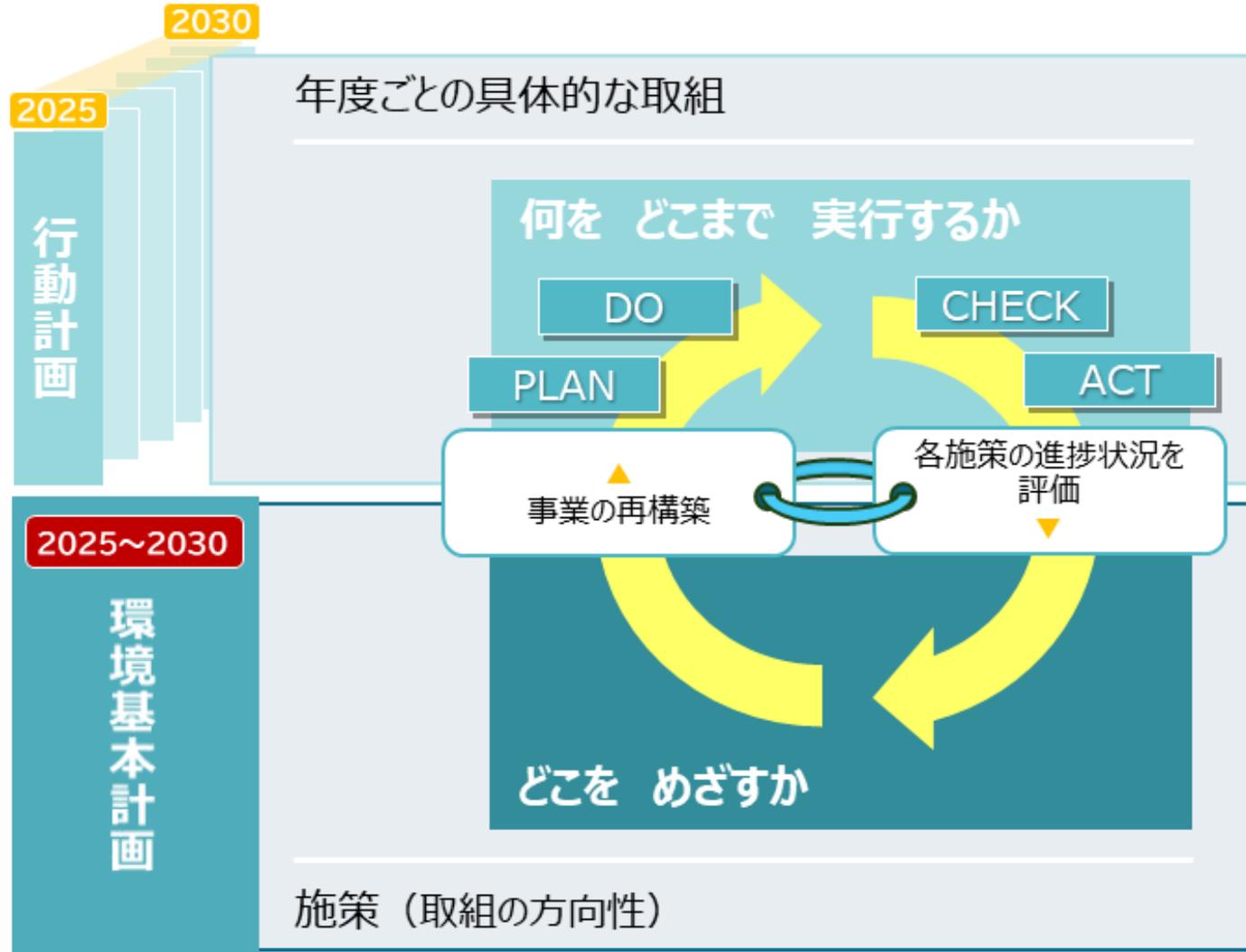
### 施策体系 (活動シーンごと)

日常の活動シーンごとに施策を分類し、共通する「普及啓発」と「パートナーシップ」の視点から各施策に横ぐしを通し体系化

シーンNo.	活動	施策（取組の方向性）	しる・まなぶ	つながる
1	くらす・はたらく 	1-1 環境配慮型ライフスタイルへの転換 (区民・事業者の行動変容の促進)	  普及啓発	  パートナーシップ
		1-2 脱炭素まちづくりの推進		
		1-3 健やかで快適な暮らしの実現		
2	はこぶ 	2-1 環境にやさしい移動・輸送手段の充実		
3	ともにいきる 	3-1 みどりのまちの実現 [グリーンプランおおたとの連携]		
		3-2 生物多様性の保全・再生 [生物多様性地域戦略]		
4	つくる・つかう・すてる 	4-1 ごみを排出しないライフスタイルへの転換	※シーンNo.1～5を 横断する活動	
		4-2 資源の再生利用の推進		
		4-3 食品ロス削減の推進 [食品ロス削減推進計画]		
5	そなえる 	5-1 気候変動適応策（方針）		

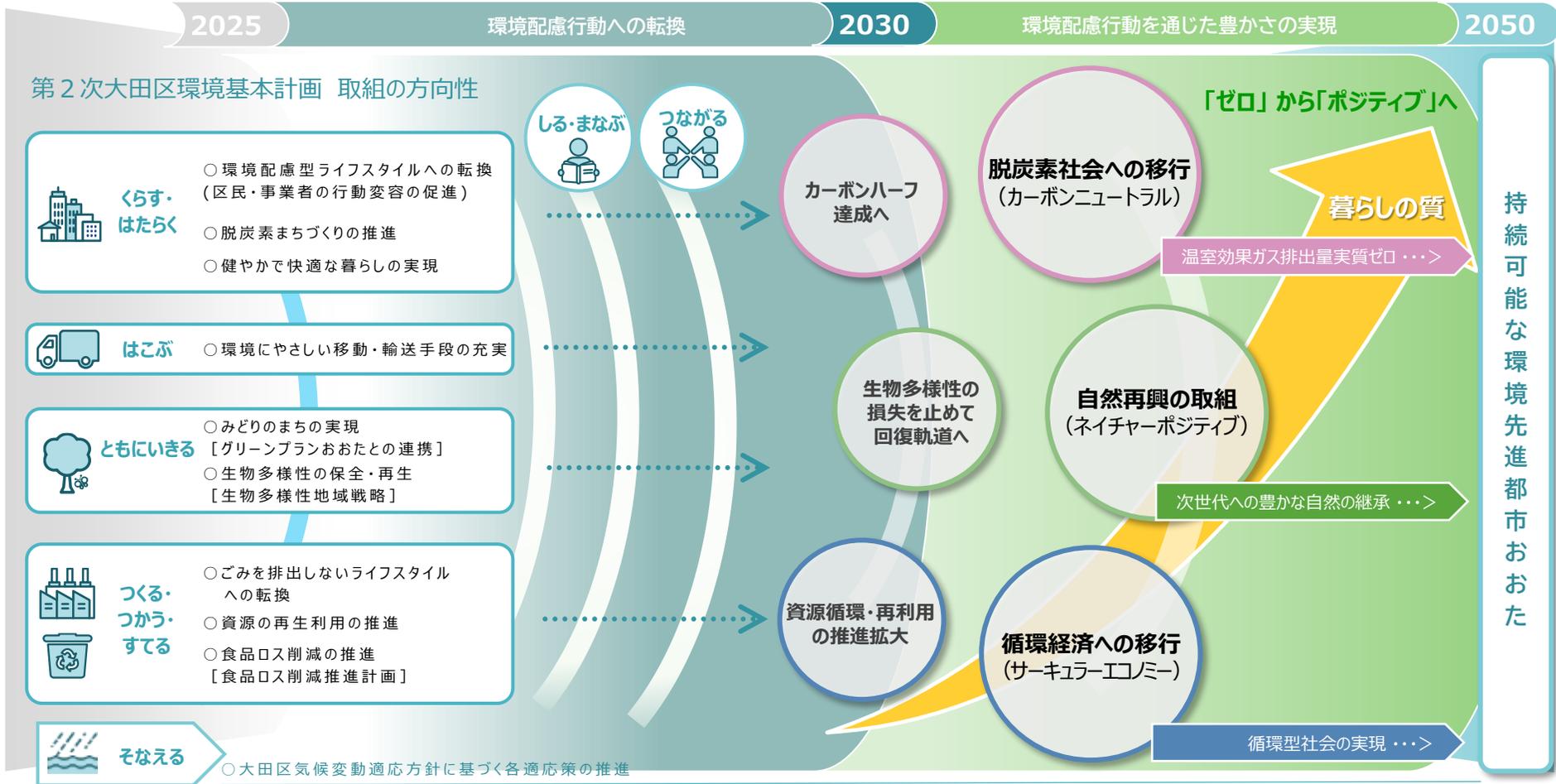
### 3 計画の進行管理

環境基本計画と行動計画の2階建て構造  
→事業評価を行い、事業の新陳代謝を図る。



## 4 持続可能な未来に向けて

「3つのゼロ」のその先。豊かさをもたらす「ポジティブ」へ  
～ 施策のロードマップ 2025/2030/2050～



## 5 計画決定までのスケジュール（予定）

- 令和6年12月16日   パブリックコメント実施（R6.12.16～R7.1.10）  
                          \* 計画概要のアニメ動画 公開
- 12月20日   大田区環境審議会（第2回）において調整審議
- 令和7年1月       おおた環境基本計画推進会議（幹事会・本部会）において  
                          パブコメ結果報告及び最終調整
- 2月4日       大田区環境審議会（第3回）において最終確認
- 3月6日       常任委員会報告
- 3月下旬      計画決定

## (仮称)第2次大田区環境基本計画素案について

### 論点①施策（取組の方向性）に関する意見・アイデア

区民・事業者の目線で、日常の具体的な事例やこれから考えられる取組などについて、自由な意見交換をしてください。

【例】素案本編の各「施策（取組の方向性）」の記載内容の他に考えられる取組など

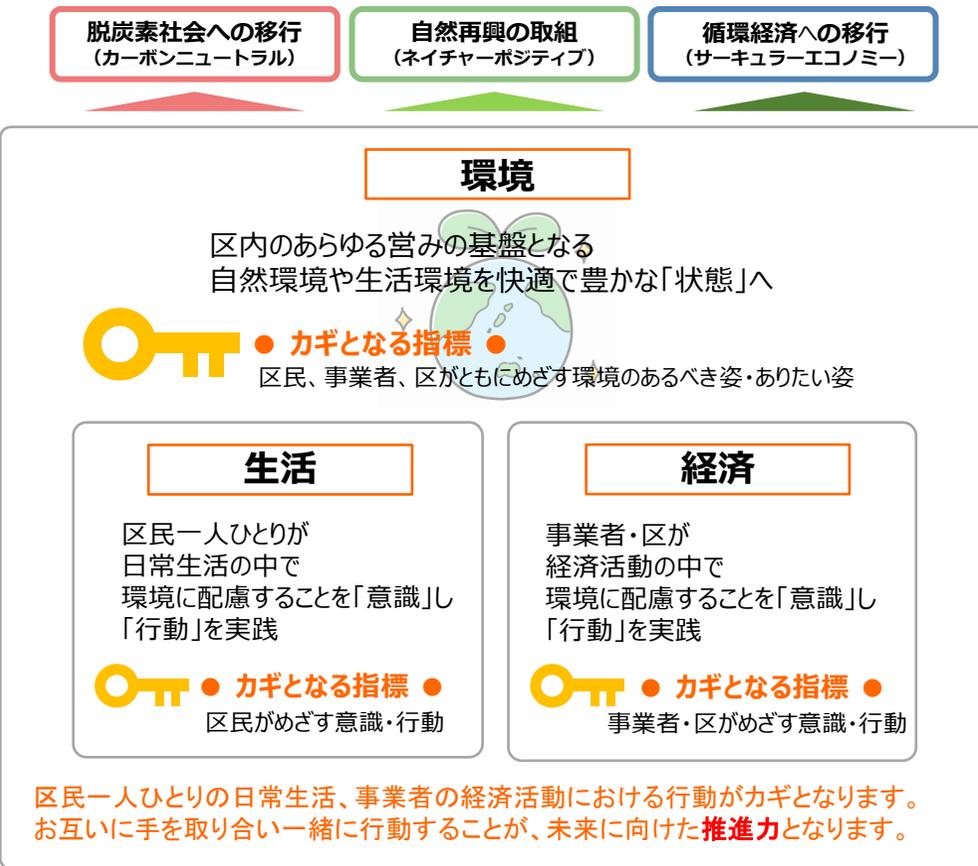
※ 特に【区民】【事業者】と記載されている箇所

### 施策体系（活動シーンごと）

シーンNo.	活動	施策（取組の方向性）	しる・まなぶ	つながる
1	くらす・はたらく 	1-1 環境配慮型ライフスタイルへの転換 (区民・事業者の行動変容の促進)	  普及啓発	  パートナーシップ
		1-2 脱炭素まちづくりの推進		
		1-3 健やかで快適な暮らしの実現		
2	はこぶ 	2-1 環境にやさしい移動・輸送手段の充実		
3	ともにいきる 	3-1 みどりのまちの実現 [グリーンプランおおたとの連携]		
		3-2 生物多様性の保全・再生 [生物多様性地域戦略]		
4	つくる・つかう・すてる 	4-1 ごみを排出しないライフスタイルへの転換	※シーンNo.1～5を 横断する活動	
		4-2 資源の再生利用の推進		
		4-3 食品ロス削減の推進 [食品ロス削減推進計画]		
5	そなえる 	5-1 気候変動適応策（方針）		

# (仮称)第2次大田区環境基本計画素案について

## 論点②カギとなる指標に関する意見やアイデア 区民・事業者がめざす意識・行動に関連する 指標（×「生活」、×「経済」部分）について



### 3つの目標達成のカギとなる指標

「環境」の指標はめざす「状態」を示す指標、「環境」に「生活」「経済」をそれぞれ掛けた指標は主に「意識・行動」を示す指標です。

	カギ(視点)	指標(案)	最新値	目標値 2030年度
1	脱炭素社会への移行 <b>環境</b>	1)大田区の温室効果ガス排出量の削減率	1) ▲13.9% 2021年度実績 (2013年度比)	1) ▲50.0% (2013年度比)
2	× <b>生活</b>	1)省エネ行動に取り組む区民の割合 ※3項目以上 2)区民一人当たりのCO2排出量の削減率 ※(家庭部門÷人口)	1) 76.7% 2023年度実績 2) ▲10.0% 2021年度実績 (2013年度比)	1) 100% 2) ▲50.0% (2013年度比)
3	× <b>経済</b>	1)区内事業者の温室効果ガス排出量の削減率 ※(業務部門+産業部門) 2)区役所の温室効果ガス排出量の削減率 3)環境に配慮した経営をする企業の割合 (脱炭素化)	1) ▲21.9% 2021年度実績 (2013年度比) 2) ▲31.5% 2023年度実績 3) 13.4% 2023年度実績 ※中小規模事業所	1) ▲50.0% (2013年度比) 2) ▲51.0% (2013年度比) 3) 調整中
4	自然再興の取組 <b>環境</b>	1)みどり率※1	1) 25.30% 2018年度実績	1) 28.37%
5	× <b>生活</b>	1)生き物の豊かさの満足度 2)身近な場所で水や緑に親しめると感じている区民の割合	1) 27.0% 2023年度実績 2) 54.7% 2024年度実績	1) 40.0% 2) 62.5%
6	× <b>経済</b>	1)環境に配慮した経営をする企業の割合 (生物多様性)	1) 4.9% 2023年度実績 ※中小規模事業所	1) 調整中
7	循環経済への移行 <b>環境</b>	1)区民1人1日当たりのごみ量と資源の総量	1) 585g 2023年度実績	1) 542g
8	× <b>生活</b>	1)ごみ減量・リサイクルに取り組む区民の割合 2)家庭系食品ロス量の削減率	1) 74.0% 2023年度実績 2) -	1) 90.0% 2) ▲31.0% (2021年度比)
9	× <b>経済</b>	1)環境に配慮した経営をする企業の割合 (資源循環) 2)事業系食品ロス量の削減率	1) 67.1% 2023年度実績 ※中小規模事業所 2) -	1) 調整中 2) ▲31.0% (2021年度比)

# (仮称)第2次大田区環境基本計画素案について

## 論点③ロードマップ(2030・2050)に関する意見・アイデア

### 持続可能な未来に向けて

